



中 神

あけまして おめでとうございます

保護者・地域の皆様には、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は本校の教育に温かいご理解とご支援をいただき誠にありがとうございました。新年を迎え、職員一同心を新たに本校教育の充実に向けて力を合わせて取り組んでまいります



「笑う門には福来たる」

霊長類研究をしている京都大学総長の山極寿一氏によると、ゴリラは笑うそうです。人間以外に笑う動物はゴリラぐらいだそうですが、グゴグコと笑い声もたてるそうです。人間は生後すぐに笑いの表情を見せますが、笑うのは人間の特徴です。人に近いニホンザルは、笑いに似た表情をしますが、それは、敵意がないことを示している行動だそうです。人間にとって笑顔は人間たる所以と言えます。

本校でも子どもたちの笑顔が溢れていると学校に華やかな活気が溢れます。子どもたちの表情から笑顔が少なくなると、学校は活気を失っていきます。

また、笑いの表情は、人間だけに与えられた高度な感情表現です。犬でも猫でも私たちが笑いの表情で話しかけると、それに応じたような動きを見せます。動物にも気持ちが伝わるのだと思います。笑いは、コミュニケーションを図る重要なツールです。しかし、携帯電話などの情報ツールが主役となっている現代では、人との直接的な触れ合いが少なくなり、笑うことも減ってきていると言います。最近では、携帯やスマートフォンを持っていない子どもが5割、一方で1時間以上メールや通話、インターネットをする子どもは27%もいます。便利なツールの一つとして適切に使用できるよう学校・家庭で指導していく必要があります。

さて、笑顔についての言葉の一部をご紹介します。教育や子育てに多くの示唆を与えてくれると思います。

笑顔には

- 元手が要らない。しかも利益は莫大、与えても減らず、与えられた者は豊かになる。
- 一瞬間見せれば、その記憶は永久に続くことがある。
- 悲しむ者にとっては太陽、悩める者にとっては自然の解毒剤となる。
- 無償に与えられ初めて値打ちが出る。 などなど

本校も子どもたちの「笑顔」でいっぱい的一年にしたいと思います。

保護者・地域の皆様、本年も昨年同様ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。